



SHARP UD3L

取扱説明書

Ver. 1.0

お願い

- この取扱説明書は、SHARP UD3L のインストール方法と SHARP UD3L 独自の機能の設定方法を説明しています。基本的なプリント機能については、各プリンター/複合機の取扱説明書をご確認ください。
- この取扱説明書ではこのソフトウェアをご利用いただくに当たり、導入者及び利用者がお使いの Windows コンピューターについて実用的な知識を持っていることを想定して説明しています。
- OS(オペレーティングシステム)に関する事がらについては、必要に応じて OS の説明書またはヘルプ機能を参照してください。
- この取扱説明書では、画面の説明や操作手順は、Windows 11 でお使いになる場合を主体に説明しています。OS(オペレーティングシステム)のバージョンにより表示される画面が異なることがあります。

ご注意

- この取扱説明書の内容は、改良のため、予告なく変更することがあります。

目 次

1 SHARP UD3L について	2
1-1 システム環境	2
1-2 SHARP UD3L の動作条件	3
1-3 インストールタイプ	3
2 SHARP UD3L のインストール	3
2-1 動作環境	3
2-2 ベーシックモードのインストール	4
2-3 エンハンスドモードのインストール	6
2-4 ポイント アンド プリントによるインストール	7
2-5 SHARP UD3L の削除	10
3 SHARP UD3L の設定	11
3-1 各部の名称と働き	11
3-1-1 オプションタブ	11
3-1-2 プリンター選択画面	12
3-1-3 高度な設定画面	15
3-2 SHARP UD3L の基本操作	16
3-2-1 ドライバー言語の切り替え	16
3-2-2 出力先プリンター（デフォルトプリンター）の設定	17
3-2-3 デフォルトプリンターの切換え	19
3-2-4 手動追加	20
3-2-5 プリンターアイコンの追加	21
3-2-6 ベーシックモード/エンハンスドモード	22
3-2-7 アクセス権限	23
4 印刷機能	28
4-1 Windows 環境から印刷する	28
4-1-1 基本的な印刷のしかた	28
4-1-2 ユーザー認証機能が設定されている場合のプリント方法	29
4-2 よく使うプリント機能について	30
4-2-1 カラーモードを選択してプリントする	30
4-2-2 用紙の両面にプリントする	31
4-2-3 用紙のサイズに合わせてプリントする	32
4-2-4 1 ページに複数ページのデータをプリントする	33
4-2-5 用紙をステープルでとじる/パンチ穴をあける	34
4-3 便利なプリント機能について	36
4-3-1 冊子の作成に役立つ仕上げ機能	36
4-3-2 データのサイズを補正する機能	37
4-3-3 文字や画像の合成機能	38
4-3-4 知っておくと便利なプリント機能	39
5 Citrix 環境における注意事項	40
6 商標について	41

1 SHARP UD3L について

SHARP UD3L は、複数の異なるシリーズ（カラー/モノクロ）をサポートしユニバーサルで利用できるプリンタードライバー（UPD[®]）です。従来のプリンタードライバーでは、シリーズ毎にそのシリーズ専用プリンタードライバーが供給されており、大規模オフィスなど複数の異なる複合機が共存する環境では、そのシリーズの数だけ異なるプリンタードライバーを管理する必要がありました。例えば、インストール・アップデートなどの際には、ユーザー毎に使用する複合機を調べた上でその複合機用のプリンタードライバーを入手し、インストール・アップデートする必要がありました。また、複数のプリンタードライバーが存在することにより、その分だけユーザーへの指導や問い合わせ対応も複雑になっており、IT 管理者の負担が重くなっていました。

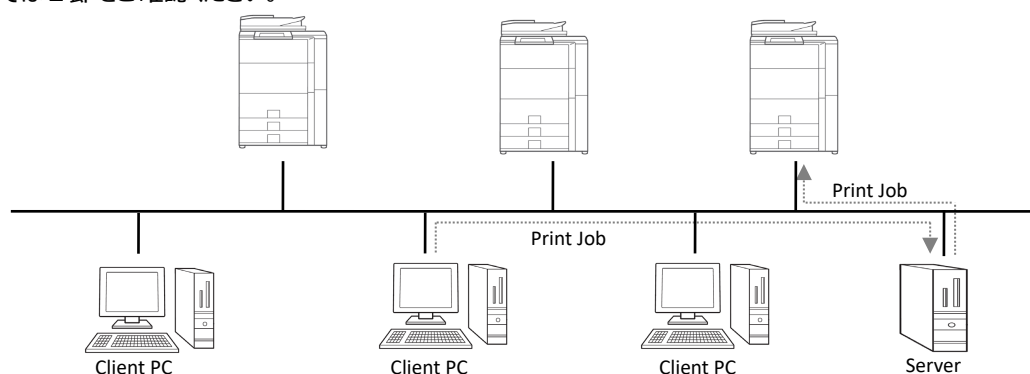
SHARP UD3L を導入することにより、上記 IT 管理者の負担を軽減し、ドライバーの運用コストを低減します。

1-1 システム環境

SHARP UD3L では、次の 2 つのシステム環境での使用を想定しています。

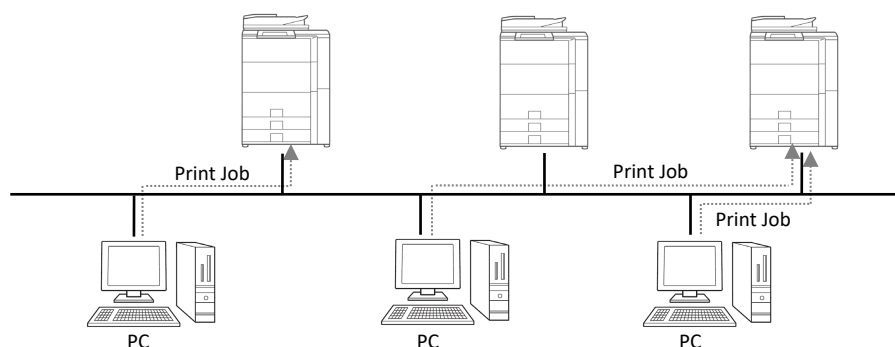
◆サーバー・クライアント環境

IT 管理者はサーバーにドライバーをインストールし、各クライアント ユーザー（あるいは IT 管理者）は、クライアント PC に“ポイント アンド プリント”にてインストールします。印刷時はプリントジョブをサーバー経由でプリンターへ送信します。インストール方法については 2 節をご確認ください。



◆スタンドアロン環境

各クライアントユーザー（あるいはIT 管理者）がクライアントPC にインストールし、印刷時はプリントジョブをプリンターへ直接送信します。インストール方法については 2 節をご確認ください。



1-2 SHARP UD3L の動作条件

エミュレーション	PCL6
インターネットプロトコル	IPv4、IPv6 (IPv6 は対応する複合機のみ)
ポートの種類	標準 TCP/IP ポート
対応 OS	2-1 動作環境をご参照ください
Citrix 対応	Citrix Virtual Apps and Desktops 7 2203 LTSR, Citrix Virtual Apps and Desktops 7 2402 LTSR
対応言語	日本語、イタリア語、英語、オランダ語、デンマーク語、ドイツ語、スウェーデン語、スペイン語、ノルウェー語、フィンランド語、フランス語、ポルトガル語、簡体字、繁体字、ブラジリアンポルトガル語

1-3 インストールタイプ

SHARP UD3L では、インストール時にベーシックモードでインストールするか、エンハンスドモードでインストールするか選択できます。ベーシックモードでインストールした場合は、インストール時に印刷先として使用するプリンターを選択し、SHARP UD3L 上でプリンターの選択や言語の選択ができません。エンハンスドモードでインストールした場合は、SHARP UD3L の全ての機能をご利用可能です。オフィスに通常使用するプリンターが 1 台で出力先を切り替えない場合はベーシックモードを、オフィスにプリンターが複数台あり、インストール後に出力先を切り替えたい場合はエンハンスドモードをご利用ください。

注意:

ベーシックモードとエンハンスドモードは共存できません。最後にインストールしたインストールタイプが適用されます。
例えば、ベーシックモードでインストール後、エンハンスドモードで追加インストールした場合、両者ともエンハンスドモードとなります。

2 SHARP UD3L のインストール

2-1 動作環境

SHARP UD3L をインストールする前に、お使いのコンピューターが下記の条件を満たしていることを確認してください。

OS の種類	Windows 11 (x64, ARM64)、Windows Server 2016、Windows Server 2019、Windows Server 2022、Windows Server 2025
コンピューターの種類	IBM PC/AT互換機 10Base-T/100Base-TX/1000Base-T対応のLANボードを装備している機種
ディスプレイ	1024x768 ドットの解像度で 16 ビット色以上の表示能力を推奨

2-2 ベーシックモードのインストール

ここではベーシックモードのインストール方法について説明します。ベーシックモード及びエンハンスドモードの内容については、1-3 インストールタイプをご確認ください。

手 順

1. SHARP UD3L のインストールファイルを任意の場所に解凍し、保存する

2. [Setup]アイコンをダブルクリックする

MEMO:

実行確認のメッセージ画面が表示された時は、[はい]または[許可]をクリックしてください。

3. [言語選択]画面が表示されるので、インストールで使用する言語を選択して[次へ]ボタンをクリックする

4. [ソフトウェア使用許諾契約書]画面が表示されるので、画面内のソフトウェア使用許諾契約書の内容を確認して、「ソフトウェア使用許諾書同意する」にチェックし、[次へ]ボタンをクリックする

5. セットアップタイプを指定する。新規にプリンターを追加する場合は[プリンターの追加]アイコンを、既にインストールされているプリンターを更新する場合は[プリンターの更新]アイコンをクリックする

MEMO:

新規インストール時にはステップ5は表示されません。

6. [ベーシックモード]アイコンをクリックする

MEMO:

ステップ5で[プリンターの更新]アイコンをクリックした場合は、ステップ10に進みます。

7. 複合機の接続方法を選択して、[次へ]をクリックする

MEMO:

ここでは[複合機のアドレスを自動で検索して接続する]を選択したものと説明します。

MEMO:

複合機の接続方法は、4通りがあります。

- 複合機のアドレスを指定して接続する
出力先となるプリンターの名前(ホスト名)またはIPアドレスを指定します。
- 複合機のアドレスを自動で検索して接続する
ネットワークに接続されたプリンターが検知されます。
- IPPポートを利用して接続する
HTTPプロトコルを利用してネットワーク上のプリンターに印刷することができます。
- 既存のポートを利用して接続する
既存のポートを利用してネットワーク上のプリンターに印刷することができます。

8. ネットワークに接続されたプリンターが表示されるので、出力したいプリンターを選択し、[次へ]ボタンをクリックする。

MEMO:

ポートの種類を選択する画面が現れたら、[IPアドレス]または[ホスト名優先]を選択して、[次へ]ボタンをクリックしてください。通常は、[IPアドレス]を選択します。

**9. プリンター名の確認およびプリンターを共有するかを設定し、
[次へ]をクリックする**

MEMO:

プリンター名を入力しない場合は、プリンター名を“SHARP
UD3L PCL6”としてインストールします。
使用するプリンター名を指定する際には、任意のプリンター
名を入力してください。

MEMO:

ARM64環境では、追加ドライバーをインストールすることは
できません。

**10. インストールする複合機情報の確認を行い、[次へ]をクリッ
クする**

MEMO:

セキュリティに関する警告ウィンドウが表示されたら、必ず[こ
のドライバーソフトウェアをインストールします]をクリックしてくだ
さい。

**11. 通常使うプリンターに設定するかどうかを設定して、[完了]
ボタンをクリックする**

MEMO:

ここでは、テストページの印刷ができます。
[テストページの印刷]ボタンをクリックしてください。

以上でインストールは完了です。

2-3 エンハンスドモードのインストール

ここではエンハンスドモードのインストール方法について説明します。ベーシックモード及びエンハンスドモードの内容については、1-3 インストールタイプをご確認ください。

手順

1. SHARP UD3L のインストールファイルを任意の場所に解凍し、保存する

2. [Setup]アイコンをダブルクリックする

MEMO:

実行確認のメッセージ画面が表示された時は、[はい]または[許可]をクリックしてください。

3. [言語選択]画面が表示されるので、インストールで使用する言語を選択して[次へ]ボタンをクリックする

4. [ソフトウェア使用許諾契約書]画面が表示されるので、画面内のソフトウェア使用許諾契約書の内容を確認して、「ソフトウェア使用許諾書同意する」にチェックし、[次へ]ボタンをクリックする

5. セットアップタイプを指定する。新規にプリンターを追加する場合は[プリンターの追加]アイコンを、既にインストールされているプリンターを更新する場合は[プリンターの更新]アイコンをクリックする

MEMO:

新規インストール時にはステップ5は表示されません。

6. [エンハンスドモード]アイコンをクリックする

MEMO:

ステップ5で[プリンターの更新]アイコンをクリックした場合は、ステップ8に進みます。

7. プリンター名の確認およびプリンターを共有するかを設定し、[次へ]をクリックする

MEMO:

プリンター名を入力しない場合は、プリンター名を“SHARP UD3L PCL6”としてインストールします。

使用するプリンター名を指定する際には、任意のプリンター名を入力してください。

3-2-3 節に記載されているデフォルトプリンターを切替えた時でも、プリンター名は変更されません。そのような場合、プリンター名は出力するプリンター名と指定されたプリンター名の間で異なっていますが、出力には問題が全くありません。

MEMO:

ARM64環境では、追加ドライバーをインストールすることはできません。

8. インストールする複合機情報の確認を行い、[次へ]をクリックする

MEMO:

セキュリティに関する警告ウィンドウが表示されたら、必ず[このドライバーソフトウェアをインストールします]をクリックしてください。

9. 通常使うプリンターに設定するかどうかを設定して、[完了]ボタンをクリックする

注意:

エンハンスドモードでは、インストール後に出力先を指定するため、[テストページの印刷]は使用できません。

以上でインストールは完了です。続けて[プリンターの選択画面]が表示されますので、3-1-2章に従って設定ください。

2-4 ポイント アンド プリントによるインストール

SHARP UD3L では、サーバー・クライアント環境におけるクライアント PC へのインストール時には OS 標準の“ポイント アンド プリント”でインストールします。“ポイント アンド プリント”とは、Windows ユーザーがディスクなどのインストールメディアを用意しなくても、リモートプリンターへの接続を作成できる機能です。必要なすべてのファイルおよび構成情報は、プリントサーバーからクライアントに自動的にダウンロードされます。以下は、“ポイント アンド プリント”インストールする 3 つの方法についての手順です。

注意:

• インストールする前に

ポイント アンド プリントでインストールする前に、サーバー側で必ず出力先プリンターを設定、及びサーバー側の SHARP UD3L を事前に共有設定しておく必要があります。

出力先プリンターの設定方法は 3-2-2 節の出力先プリンター（デフォルトプリンター）の設定をご確認ください。

サーバー側の SHARP UD3L 共有設定についてはサーバー側の SHARP UD3L のプリンターのプロパティの共有タブから“このプリンターを共有する”にチェックし、“共有名”を入力してください。



• 権限の昇格について

ログインしているユーザーの権限によっては、共有の設定がグレイアウトし、設定できない場合があります。

そのような場合には[共有オプションの変更]をクリックし、

管理者権限を持つユーザーのログイン名、パスワードを入力すると共有設定を行うことが出来ます。



ドラッグ&ドロップによるインストール

手順

1. [スタート]メニューの[ファイル名を指定して実行] コマンドに、サーバーの名前(例えば、¥¥PrintServer)を入力して[OK] ボタンをクリックする
2. サーバー上の共有プリンターが表示されたら目的のプリンターのアイコンをローカル ワークステーションの [デバイスとプリンター]フォルダーにドラッグする

以上でインストールは完了です。

ダブルクリックによるインストール

手順

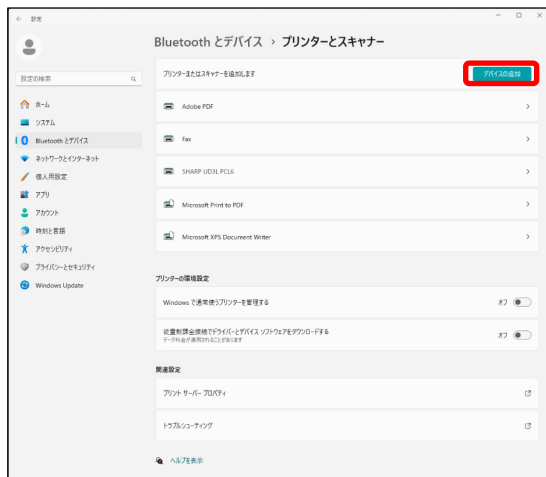
1. [スタート] メニューの [ファイル名を指定して実行] コマンドに、サーバーの名前(例えば、¥¥PrintServer)を入力して[OK] ボタンをクリックする
2. サーバー上の共有プリンターが表示されたら目的のプリンターのアイコンをダブルクリックする

以上でインストールは完了です。

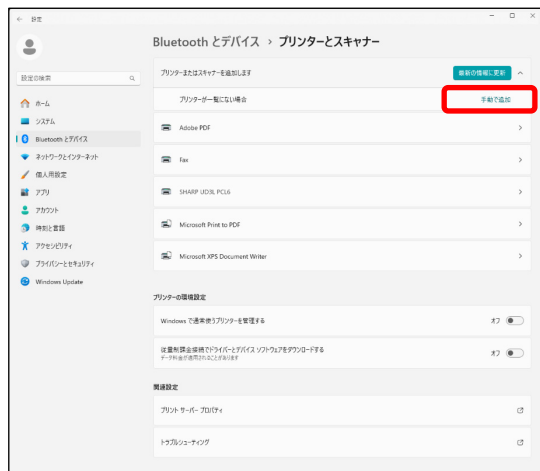
“プリンターの追加”によるインストール

手順

1. 設定の【Bluetoothとデバイス】から【プリンターとスキャナー】を開き、【デバイスの追加】をクリックする



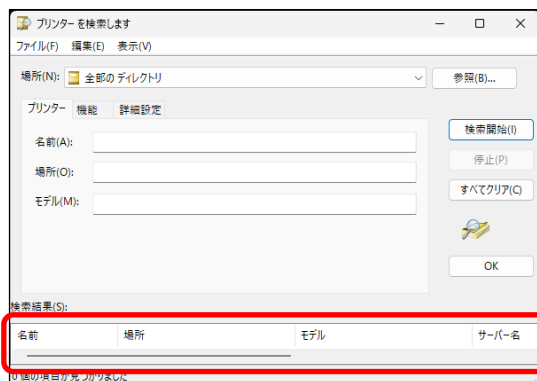
2. 【手動で追加】をクリックする



3. 共有するプリンターの指定を行います。プリンターを検索する場合は、【場所または機能に基づき、ディレクトリ内のプリンターを検索する】を選択し、【次へ】をクリックする



4. 共有するプリンターを選択し、【OK】をクリックする。その後【次へ】をクリックする。セキュリティに関する警告ウィンドウが表示されたら、必ず【ドライバーのインストール】をクリックする

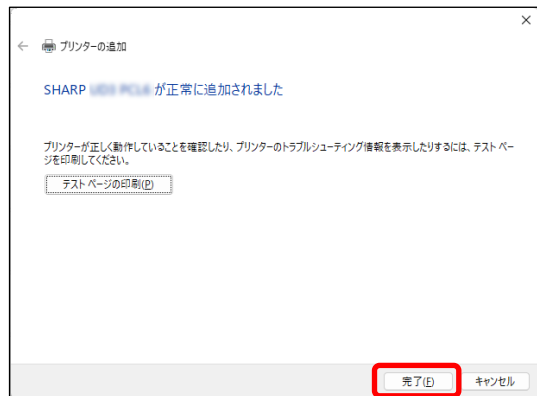


MEMO:

- * 直接共有するプリンターを指定することもできます。この場合、共有するプリンターの指定を行う際は、【共有プリンターを名前で選択する】をチェックし、共有するプリンターを指定して【次へ】をクリックしてください。



5. 【完了】ボタンをクリックする



以上でインストールは完了です。

2 - 5 SHARP UD3L の削除

手順

1. 設定の [Bluetoothとデバイス] から [プリンターとスキャナー] → [SHARP UD3L] を選ぶ
2. [削除] ボタンをクリックする

3 SHARP UD3L の設定

3-1 各部の名称と働き

SHARP UD3L では、各プリンター専用のドライバーと比較し、デフォルトプリンター*及び表示言語などを設定する[オプション]タブと、[オプション]タブからデフォルトプリンターを設定するときに表示される、プリンター選択画面の UI が新しく追加されています。

加えて、[オプション]タブから[プリンターの選択]を[手動設定]するときに表示される、[高度な設定]画面が追加されています。

* デフォルトプリンターは SHARP UD3L における出力先プリンターとしての意味で使用されています（以降デフォルトプリンターはこの意味で使用されます。）。

3-1-1 オプションタブ

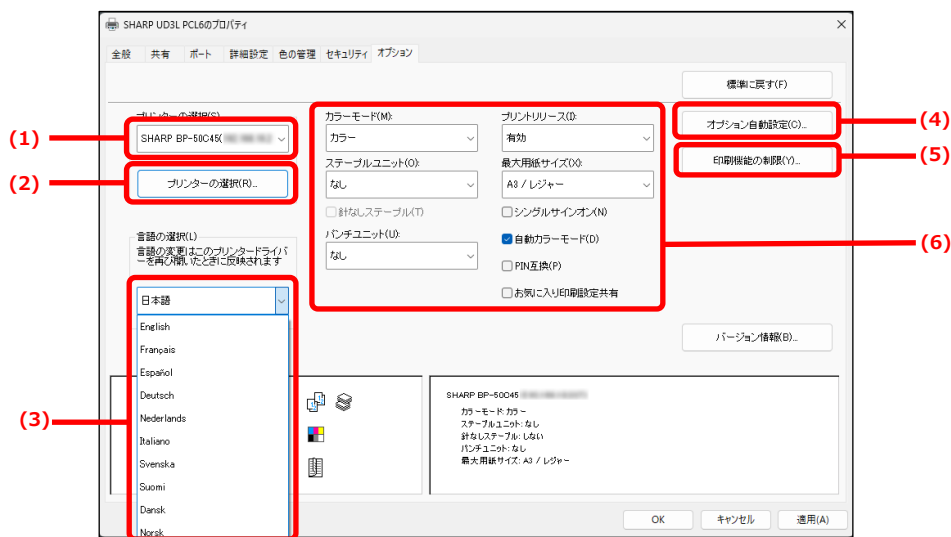


図 1 SHARP UD3L [オプション] タブ

(1) プリンター名 (IPアドレス)

プリンター名 (IPアドレス) を表示します。登録されているプリンターの中からデフォルトプリンターを選択することができます。

(2) [プリンターの選択] ボタン

プリンター選択画面を表示します。(プリンター選択画面については次節の“プリンター選択画面”をご確認ください。)

(3) [言語の選択] ボタン

対応言語の中からSHARP UD3Lに表示する言語を選択することができます。SHARP UD3Lに表示する言語を変更するとSHARP UD3Lプロパティの[オプション]タブ、[プリンターの選択]画面及び印刷設定画面に変更した言語が反映されます。変更可能な言語については、1-2 節をご参照ください。

(4) [オプション自動設定]ボタン

[カラーモード]や[ステープルユニット]、[パンチユニット]などのオプションをMFPから取得して反映します。

(5) [印刷機能の制限]ボタン

[ユーザー認証]、[ログイン名にWindowsログイン名を使用する]、[ログイン名にユーザープリンシパル名を使用する]、[ユーザー名にログイン名を使用する]について、常時有効にするか設定できます。

(6) オプション設定

[カラーモード]や[ステープルユニット]、[パンチユニット]などのオプションを手動でドライバーに反映します。

3-1-2 プリンター選択画面

プリンター選択画面はユーザーの権限によって、UI が異なります。デフォルトプリンターの設定が可能な場合は検索機能ありのプリンター選択画面が表示され、デフォルトプリンターの設定が不可能な場合は検索機能なしのプリンター選択画面が表示されます。デフォルトプリンターの設定が可能かどうかは 3-2-7 節をご確認ください。

プリンターの選択

(1) 自動検索

検索方法

(2) ☒ このコンピュータと同じネットワーク上のプリンターを検索する(O)

(3) ☐ 検索するIPアドレスを指定する(P)

(4) 検索(S)

(9) プリンターリスト
印刷するプリンターにチェックをしてください。

製品名	IPアドレス	名前	設置場所
☐ SHARP BP-22C20	192.168.1.101	SHARP BP-22C20	1F 会議室
☐ SHARP BP-70C26	192.168.1.102	SHARP BP-70C26	2F 会議室
☒ SHARP BP-50C45	192.168.1.103	SHARP BP-50C45	3F 会議室

(10)

(11) 編集(I) (12) 削除(E) (13) 全て削除(C)

(14) Webページを開く(R) (15) プリンターアイコンの追加(N)

(16) ☒ [印刷設定]を開くときに常にこのダイアログを表示する(L)

(17) OK (18) キャンセル

図 2 検索機能ありの場合のプリンター選択画面
(自動検索選択時)

プリンターの選択

(1) 手動設定

プリンターの設定を入力してください。

(5) 製品名(必須)(M):

(6) IPアドレス(必須)(D):

(7) 高度な設定(V)

(8) 追加(A)

(9) プリンターリスト
印刷するプリンターにチェックをしてください。

製品名	IPアドレス	名前	設置場所
☐ SHARP BP-22C20	192.168.1.101	SHARP BP-22C20	1F 会議室
☐ SHARP BP-70C26	192.168.1.102	SHARP BP-70C26	2F 会議室
☒ SHARP BP-50C45	192.168.1.103	SHARP BP-50C45	3F 会議室

(10)

(11) 編集(I) (12) 削除(E) (13) 全て削除(C)

(14) Webページを開く(R) (15) プリンターアイコンの追加(N)

(16) ☒ [印刷設定]を開くときに常にこのダイアログを表示する(L)

(17) OK (18) キャンセル

図 3 検索機能ありの場合のプリンター選択画面
(手動設定選択時)

プリンターの選択

(9) 印刷するプリンターにチェックをしてください。

製品名	IPアドレス	名前	設置場所
☒ SHARP BP-22C20	192.168.1.101	SHARP BP-22C20	1F 会議室
☐ SHARP BP-70C26	192.168.1.102	SHARP BP-70C26	2F 会議室
☐ SHARP BP-50C45	192.168.1.103	SHARP BP-50C45	3F 会議室

(10)

(14) Webページを開く(R)

(16) ☒ [印刷設定]を開くときに常にこのダイアログを表示する(L)

(17) OK (18) キャンセル

図 4 検索機能なしの場合のプリンター選択画面

(1) [自動検索]/[手動設定]切り替え

自動検索が手動設定を切り替えます。

(2) このコンピューターと同じネットワーク上のプリンターを検索する

使用PCと同一セグメントの検索範囲においてプリンターを検索します。

(3) 検索するIPアドレスを指定する

使用したいプリンターのIPアドレスを直接入力できます。

(4) [検索]ボタン

(2)、(3)の条件に応じてプリンターの検索を実行し、検索結果ダイアログが表示されます。

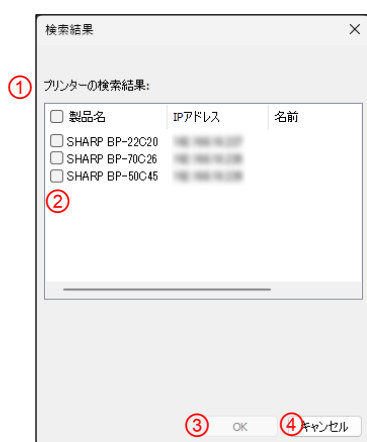


図 5 プリンター検索結果画面

① [プリンターの検索結果]画面

検索されたプリンターを表示します。

② 追加プリンター

追加するプリンターを設定するチェックボックスです。一番上のチェックボックスで全てのプリンターを選択できます。

③ [OK]ボタン

選択されたプリンターを追加し、このダイアログを閉じます。

④ [キャンセル]ボタン

設定をキャンセルし、このダイアログを閉じます。

(5) 製品名

手動で追加するプリンターの製品名を入力します。

(6) IPアドレス

手動で追加するプリンターのIPアドレスを入力します。

(7) [高度な設定]ボタン

高度な設定のダイアログが表示されます。

(8) [追加]ボタン

(5)、(6)の入力内容にてプリンターリストにプリンターを追加します。

(9) [プリンターリスト]画面

登録されたプリンターを表示します。

注意:

[プリンターリスト]では、IPアドレスの登録数を、30以下にしてください。31以上登録した場合、動作を保証していません。

(10) デフォルトプリンター

[プリンターリスト]の中からデフォルトプリンターを設定するチェックボックスです。

(11) [編集]ボタン

選択されているプリンターを編集するためのダイアログを表示します。編集したいプリンターを選択し、項目を反転表示させてください。

(12) [削除]ボタン

選択されているプリンターを削除します。削除したいプリンターを選択し、項目を反転表示させてください。

(13) [全て削除]ボタン

[プリンターリスト]で表示されたプリンターをすべて削除します。

(14) [Webページを開く]ボタン

選択されているプリンターのWebページを起動します。Web表示したいプリンターを選択し、項目を反転表示させてください。

(15) [プリンターアイコンの追加]ボタン

選択されているプリンターのアイコンを追加するためのダイアログを表示します。アイコンを追加したいプリンターを選択し、項目を反転表示させてください。

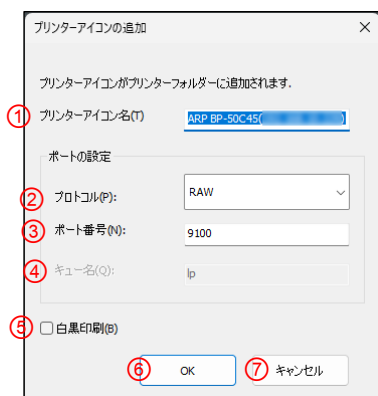


図 6 プリンターアイコンの追加画面

① プリンターアイコン名

プリンターフォルダーに追加するアイコン名。デフォルトは (SHARP “プリンター名” (“IPアドレス”))です。

② プロトコル

RAWかLPRを選択します。デフォルトはRAWになります。

③ ポート番号

RAWの場合、デフォルトは9100となります。この値は変更できます。

LPRの場合、デフォルトは515となります。このデフォルトは変更できません。

④ キュー名

LPRの場合デフォルトは“lp”となります。このデフォルトは変更が可能です。

RAWの場合、変更できません。

⑤ 白黒印刷

ドライバーのUIがモノクロ用になります。

⑥ [OK]ボタン

プリンターアイコンをプリンターフォルダーに追加し、このダイアログを閉じます。

⑦ [キャンセル]ボタン

設定をキャンセルし、このダイアログを閉じます。

(16) [印刷設定]を開くときに常にこのダイアログを表示する

このダイアログを[印刷設定]を表示する際に常に表示するかどうかを設定します。

(17) [OK]ボタン

設定を保存し、このダイアログを閉じます。

注意:

[オプション]タブからプリンター選択画面を表示している場合、(17)の“OK”ボタンでは設定は保存されません。設定を保存するには[オプション]タブの“OK”または“適用”ボタンをクリックする必要があります。

(18) [キャンセル]ボタン

設定をキャンセルし、このダイアログを閉じます。

3-1-3 高度な設定画面

高度な設定

プリンターの設定を入力してください。

(1) 製品名(必須)(M):

(2) IPアドレス(必須)(D):

(3) 名前(A):

(4) 設置場所(L):

ポートの設定

(5) プロトコル(P): RAW

ポート番号(N): (6) 9100

キュー名(Q): (7) lp

(8) ☐ 白黒印刷(B)

(9) OK (10) キャンセル

(1) 製品名

手動で追加するプリンターのモデル名です。

(2) IPアドレス

手動で追加するプリンターのIPアドレスです。

(3) 名称

手動で追加するプリンターの名称です。

(4) 設置場所

手動で追加するプリンターの設置場所です。

(5) ポートの設定

RAWかLPRのどちらかを選択します。デフォルトはRAWとなります。

(6) ポート番号

RAWの場合、デフォルトは9100となります。この値は変更できます。LPRの場合、デフォルトは515となります。このデフォルトは変更できません。

(7) キュー名

LPRの場合デフォルトは"lp"となります。このデフォルトは変更が可能です。

(8) 白黒印刷

ドライバーのUIがモノクロ用になります。

(9) [OK] ボタン

設定を保存し、このダイアログを閉じます。

(10) [キャンセル] ボタン

設定をキャンセルし、このダイアログを閉じます。

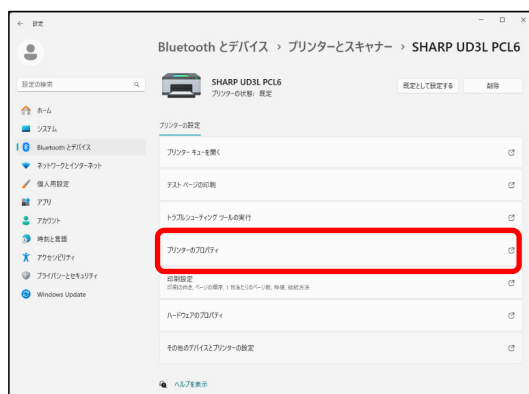
3-2 SHARP UD3L の基本操作

3-2-1 ドライバー言語の切り替え エンハンスドモード

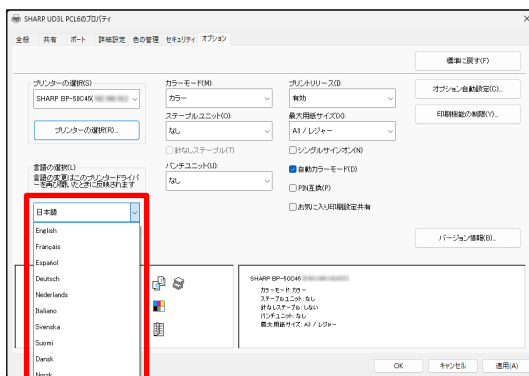
SHARP UD3L では、ドライバーに表示する言語を変更することができます。なお、ベーシックモードの場合はこの機能は利用できません。

手順

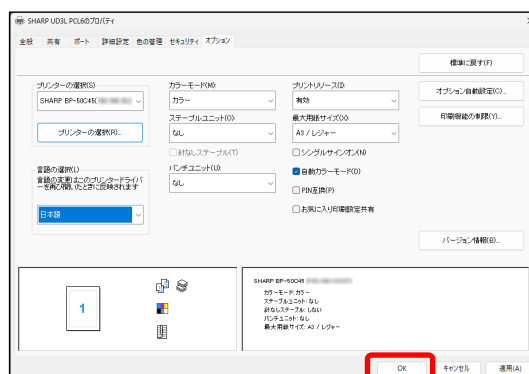
1. 設定の [Bluetoothとデバイス] から [プリンターとスキャナー] → [SHARP UD3L] → [プリンターのプロパティ] を選ぶ



2. SHARP UD3L プロパティの [オプション] タブから [言語の選択] のドロップダウンリストをクリックし、表示言語を選択する



3. [OK] ボタンをクリックし、設定を反映させる。(次に SHARP UD3L のダイアログを表示した際に、言語の変更が反映される)



以上でドライバー言語の切り替えは完了です。

MEMO:

SHARP UD3Lのプロパティでは、[オプション]タブのみ選択した言語が反映されます。

3-2-2 出力先プリンター（デフォルトプリンター）の設定

エンハンスドモード

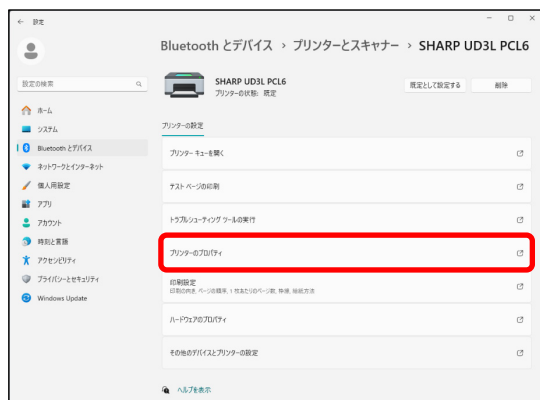
エンハンスドモードでは、インストール後にデフォルトプリンターを設定します。ユーザーの権限によっては、設定できない場合があります。詳しくは3-2-7節のアクセス権限をご確認ください。なお、ベーシックモードの場合はこの機能は利用できません。

注意:

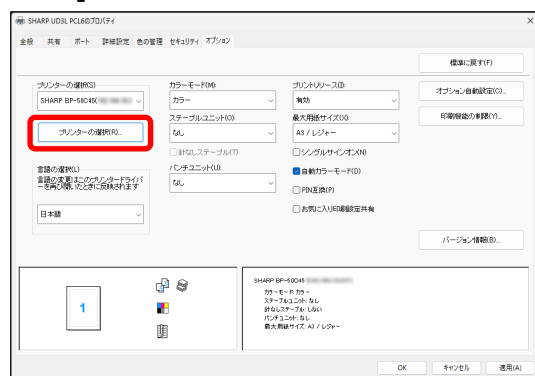
サーバー・クライアント環境では、必ずクライアントPCにSHARP UD3Lインストールする前にサーバーPCでこの設定を行ってください。スタンダード環境では、SHARP UD3Lを使用する前に必ずプリンターの管理権限を持つユーザーが設定してください。

手順

1. 設定の[Bluetoothとデバイス] から[プリンターとスキャナー] → [SHARP UD3L] → [プリンターのプロパティ] を選ぶ



2. SHARP UD3L プロパティの[オプション]タブから[プリンターの選択]ボタンをクリックする



3. プリンターの選択ダイアログが開いたら、[このコンピュータと同じネットワーク上のプリンターを検索する]チェックボックスにチェックを入れ、[検索]ボタンをクリックする。検索が開始される



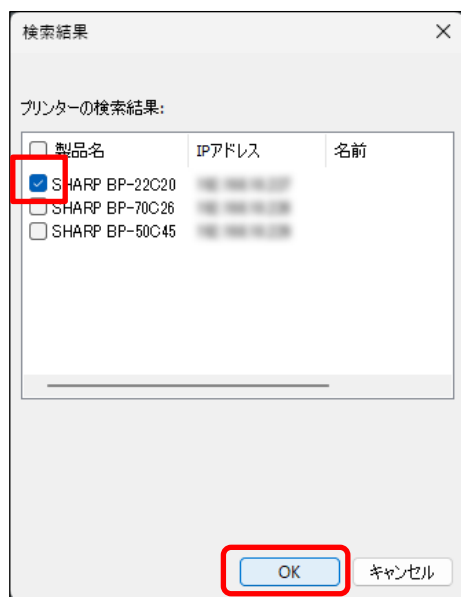
MEMO:

- * 使用したいプリンターを直接入力したい場合:
上部のプルダウンメニューで[自動検索]を[手動設定]に切り替え、[製品名]と[IPアドレス]を入力し、[追加]ボタンをクリックします。

MEMO:

手順2では、3-1-2節の(16) [印刷設定]を開くときに常にこのダイアログを表示するにチェックが入っている場合、[全般]タブの[基本設定]をクリックしても同様です。

4. 検索されたプリンターが[プリンターの検索結果]に表示される。
使用したいプリンターのチェックボックスにチェックを入れ、
[OK]ボタンをクリックする



注意:

[プリンターリスト]では、IPアドレスの登録数を、30以下にしてください。31以上登録した場合、動作を保証していません。

MEMO:

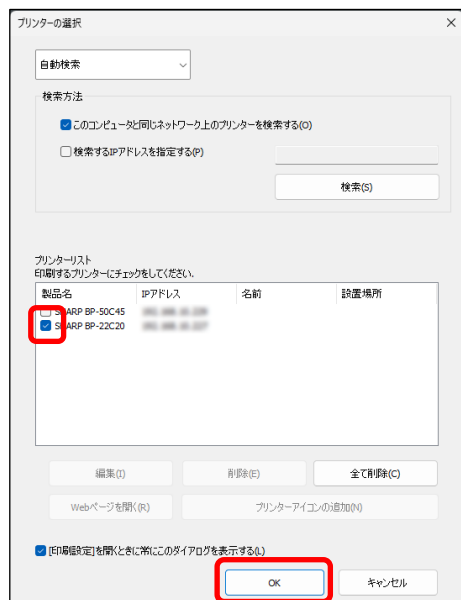
[印刷設定]からプリンター選択画面を表示している場合、プリンター選択画面の[OK]ボタンをクリックしたときに、本体オプション情報を自動的に取得します。[オプション]タブからプリンター選択画面を表示している場合、手順6の[適用]ボタンをクリックしたときに、本体オプション情報を自動的に取得します。

6. [適用]ボタンをクリックして設定を反映させる



以上でデフォルトプリンターの設定は完了です。

5. デフォルトプリンターにチェックをつけ、[OK]ボタンをクリックする

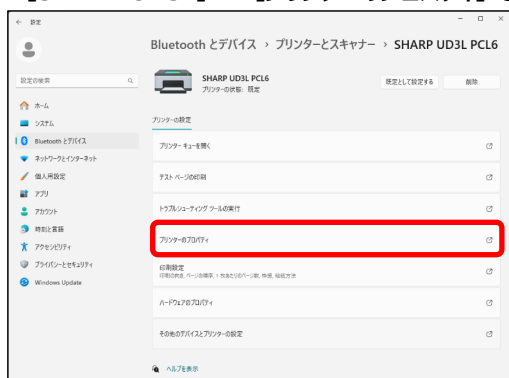


3-2-3 デフォルトプリンターの切換え エンハンスドモード

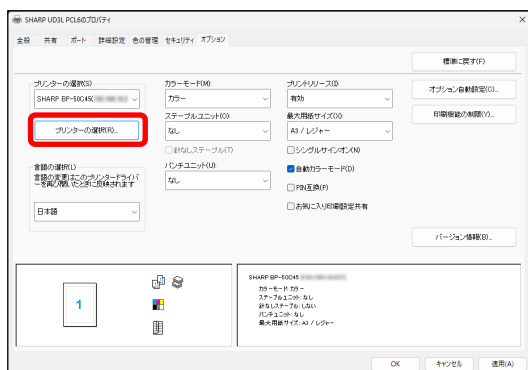
エンハンスドモードでは、インストール後にデフォルトプリンターを切換えることができます。ユーザーの権限によっては、切換えることができない場合があります。詳しくは3-2-7節のアクセス権限をご確認ください。なお、ベーシックモードの場合はこの機能は利用できません。

手順

1. 設定の[Bluetoothとデバイス]から[プリンターとスキャナー]→[SHARP UD3L]→[プリンターのプロパティ]を選ぶ

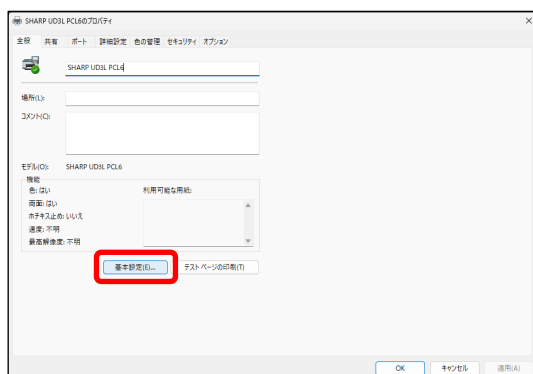


2. SHARP UD3L プロパティの[オプション]タブから[プリンターの選択]ボタンをクリックする



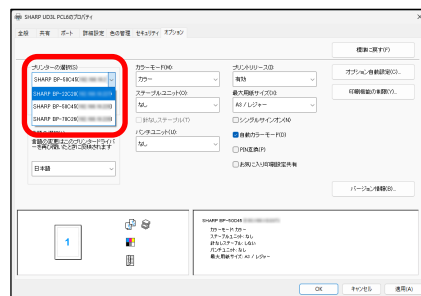
MEMO:

手順2では、3-1-2節の(16) [印刷設定]を開くときに常にこのダイアログを表示するにチェックが入っている場合、[全般]タブの[基本設定]をクリックしても同様です。



MEMO:

現在のデフォルトプリンターを表示しているドロップダウンリストからデフォルトプリンターを切換えることもできます。この場合、手順3には進まず、ドロップダウンリストからデフォルトプリンターを選択し、[適用]ボタンをクリックして設定を反映してください。なお、ドロップダウンリストには[プリンターリスト]が表示されます。



3. [プリンターリスト]に登録されたプリンターから、デフォルトプリンターとして使用したいプリンターにチェックをつけ、[OK]ボタンをクリックする



4. [適用]ボタンをクリックする



以上で切り替えは完了です。

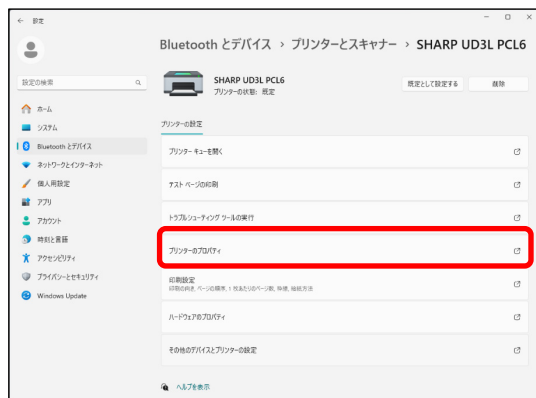
3-2-4 手動追加

エンハンスドモード

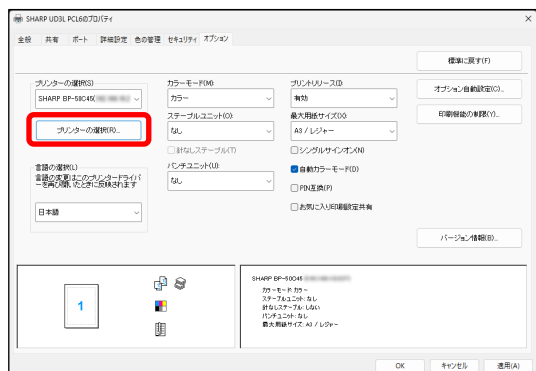
3-2-2 ではプリンターの探索時に自動で検索していますが、以下の方法により手動でプリンターを追加することもできます。

手順

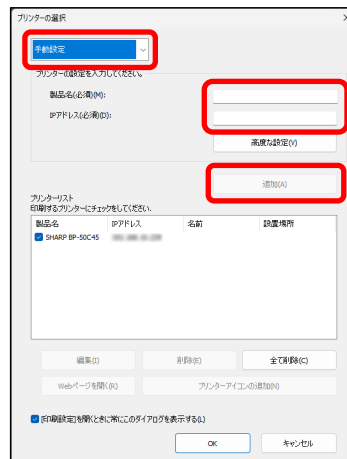
1. 設定の [Bluetoothとデバイス] から [プリンターとスキャナー] → [SHARP UD3L] → [プリンターのプロパティ] を選ぶ



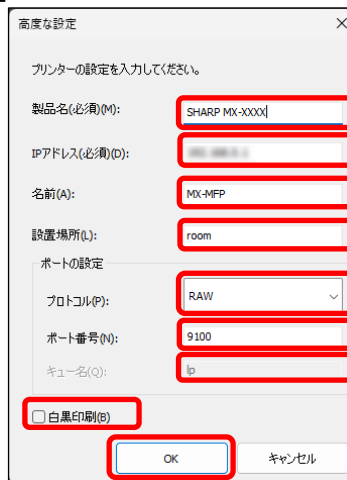
2. SHARP UD3L プロパティの [オプション] タブから [プリンターの選択] ボタンをクリックする



3. 上部のプルダウンメニューで [自動検索] を [手動設定] に切り替え、[製品名] と [IP アドレス] を入力し、[追加] ボタンをクリックする

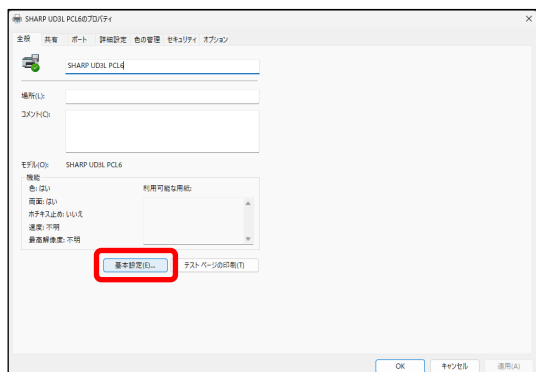


4. 必要に応じて高度な設定画面を開き、プリンター設定を入力し、[OK] ボタンをクリックする



MEMO:

手順2では、3-1-2 節の (16) [印刷設定] を開くときに常にこのダイアログを表示するにチェックが入っている場合、[全般] タブの [基本設定] をクリックしても同様です。



以上でプリンターの手動追加は完了です。

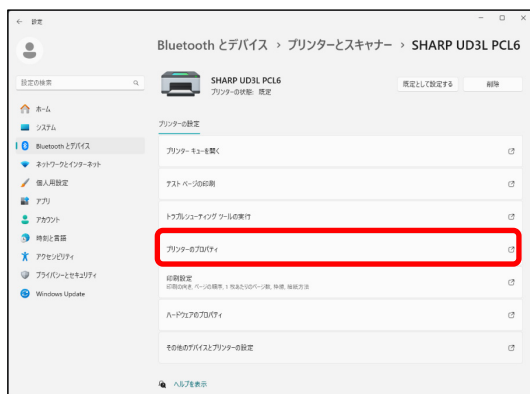
3-2-5 プリンターアイコンの追加

エンハンストモード

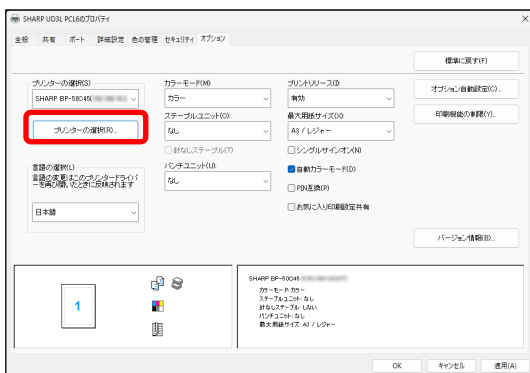
3-2-2 で登録した[プリンターリスト]の中から指定したプリンターを出力先とした SHARP UD3L のコピーを作成できます。

手順

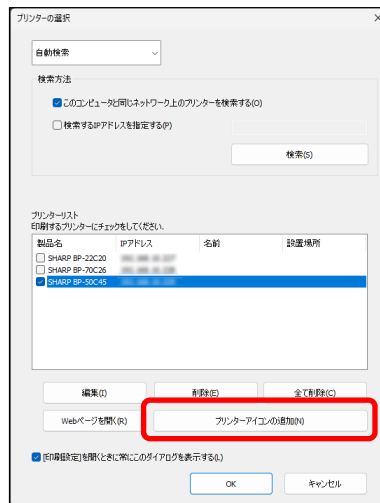
1. 設定の [Bluetoothとデバイス] から [プリンターとスキャナー] → [SHARP UD3L] → [プリンターのプロパティ] を選ぶ



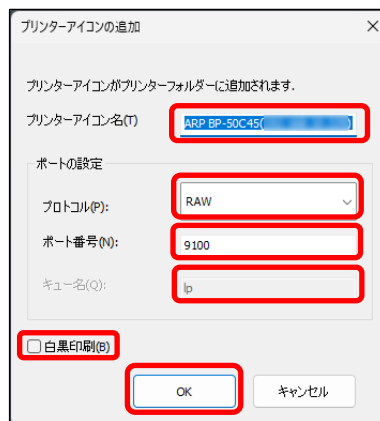
2. SHARP UD3L プロパティの[オプション]タブから[プリンターの選択]ボタンをクリックする



3. [プリンターリスト]の中から任意のプリンターを選択後、[プリンターアイコンの追加]ボタンをクリックする

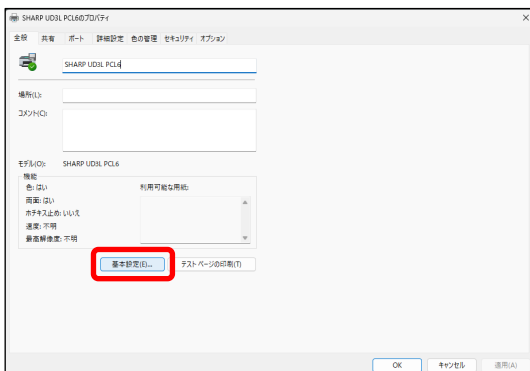


4. 必要に応じてプリンター設定を入力し、[OK]ボタンをクリックする



MEMO:

手順2では、3-1-2 節の(16) [印刷設定]を開くときに常にこのダイアログを表示するにチェックが入っている場合、[全般]タブの[基本設定]をクリックしても同様です。



以上でプリンターアイコンの追加は完了です。

3-2-6 ベーシックモード/エンハンスドモード

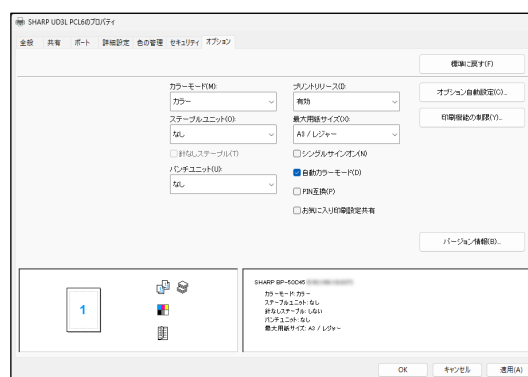
SHARP UD3L にはベーシックモードとエンハンスドモードの 2 つのモードがあります。

ベーシックモードの場合、ドライバー上でのプリンター設定や、言語の選択機能はありません。

各機能	エンハンスドモード	ベーシックモード
プリンターの選択	○	×
言語の選択	○	×
印刷機能の制限	○	○
オプション自動設定	○	○
カラーモード	○	○
ステープルユニット	○	○
針なしステープル	○	○
パンチユニット	○	○
最大用紙サイズ	○	○
プリントリリース	○	○
シングルサインオン	○	○
自動カラーモード	○	○
PIN 互換	○	○
お気に入り印刷設定共有	○	○



エンハンスドモードの[オプション]画面



ベーシックモードの[オプション]画面

注意:

ベーシックモードとエンハンスドモードは共存できません。最後にインストールしたインストールタイプが適用されます。

例えば、ベーシックモードでインストール後、エンハンスドモードで追加インストールした場合、両者ともエンハンスドモードとなります。

3-2-7 アクセス権限

SHARP UD3L では、ユーザーの権限によって、使用できる機能が以下の通り異なります。

権限グループ	サーバー・クライアント環境			
	サーバー (サーバーOS)			
	Administrator/Administrators グループ		Power Users/ Users グループ	
権限	プリンター管理権限		プリンター管理権限	
	有	無	有	無
(1) 自動検索	○*1	×	×	×
(2) 出力先プリンターの設定	○	×	○	×
(3) ドライバー言語の切り替え	○	○	○	○
(4) 手動追加	○*1	×	×	×
(5) プリンターアイコンの追加	○*1	×	×	×

*1 SHARP UD3L をインストールしたユーザー以外は×となります。

権限グループ	サーバー・クライアント環境			
	サーバー (サーバーOS 以外)			
	Administrator/Administrators グループ		Power Users/ Users グループ	
権限	プリンター管理権限		プリンター管理権限	
	有	無	有	無
(1) 自動検索	○	×	○	×
(2) 出力先プリンターの設定	○	×	○	×
(3) ドライバー言語の切り替え	○	○	○	○
(4) 手動追加	○	×	○	×
(5) プリンターアイコンの追加	○	×	○	×

権限グループ	サーバー・クライアント環境			
	クライアント			
	Administrator/Administrators グループ		Power Users/ Users グループ	
権限	プリンター管理権限		プリンター管理権限	
	有	無	有	無
(1) 自動検索	×	×	×	×
(2) 出力先プリンターの設定	×	×	×	×
(3) ドライバー言語の切り替え	○	○	○	○
(4) 手動追加	×	×	×	×
(5) プリンターアイコンの追加	×	×	×	×

	スタンドアロン (サーバーOS)			
権限グループ	Administrator/Administrators グループ		Power Users/ Users グループ	
権限	プリンター管理権限		プリンター管理権限	
	有	無	有	無
(1) 自動検索	○*1	×	×	×
(2) 出力先プリンターの設定	○	×	○	×
(3) ドライバー言語の切り替え	○	○	○	○
(4) 手動追加	○*1	×	×	×
(5) プリンターアイコンの追加	○*1	×	×	×

*1 SHARP UD3L をインストールしたユーザー以外は×となります。

	スタンドアロン (サーバーOS 以外)			
権限グループ	Administrator/Administrators グループ		Power Users/ Users グループ	
権限	プリンター管理権限		プリンター管理権限	
	有	無	有	無
(1) 自動検索	○	×	○	×
(2) 出力先プリンターの設定	○	×	○	×
(3) ドライバー言語の切り替え	○	○	○	○
(4) 手動追加	○	×	○	×
(5) プリンターアイコンの追加	○	×	○	×

3-2-7-1 アクセス権限の設定

注意:

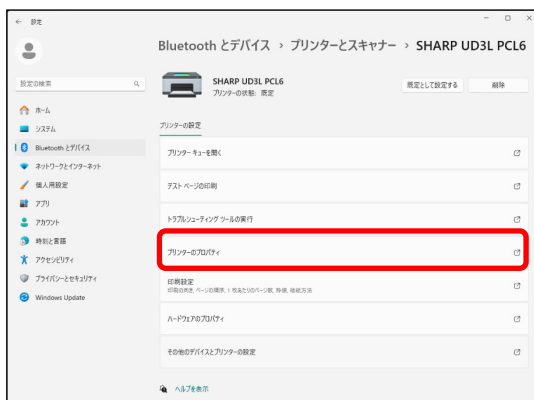
[このプリンターの管理]が許可されているユーザーと許可されていないユーザーが混在する環境では、出力したいプリンターに出力されない場合があります。全ユーザーの[このプリンターの管理]を許可にするか、あるいは許可のチェックを外してください。

◆サーバー・クライアント環境

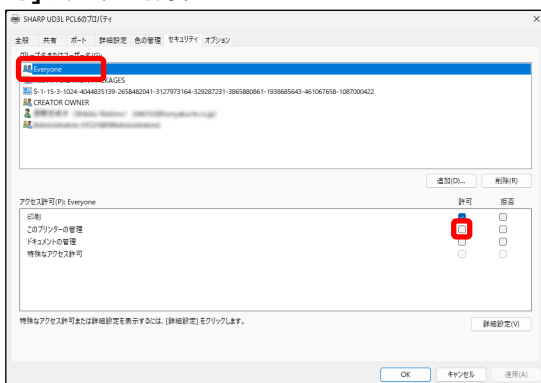
サーバーPCでのみ、デフォルトプリンターの設定/切換えを行うことができます。クライアントからはサーバーで設定したデフォルトプリンターに出力されます。サーバー・クライアント環境で運用する場合には以下の手順を実施してください。

手順

1. 設定の [Bluetoothとデバイス] から [プリンターとスキャナー] → [SHARP UD3L] → [プリンターのプロパティ] を選ぶ



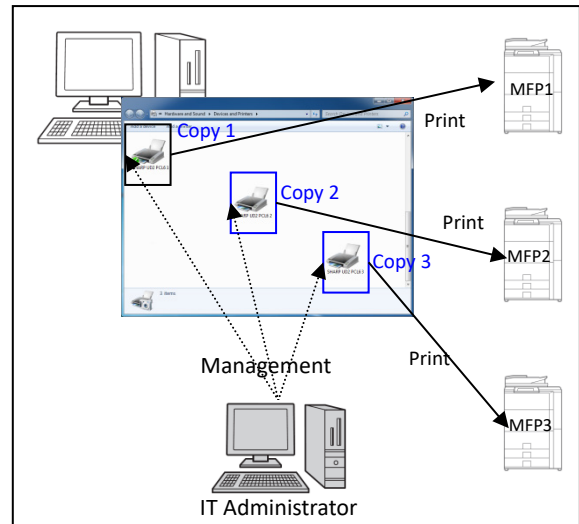
2. SHARP UD3L のプロパティの[セキュリティ]タブから全ログインユーザー(Everyone)の[このプリンターの管理]を[許可]のチェックを外す



MEMO:

複数の複合機を使用する場合には複合機ごとに複数回、SHARP UD3Lをインストールしてください。

(注意) SHARP UD3Lを複数回インストールしても出力先の異なるプリンターアイコンが作成させるだけであり、管理するドライバーはSHARP UD3Lのみとなり、メンテナンスの手間は増加しません。



- 複数のSHARP UD3Lをインストールするには 3-2-5 節の手順に従い、各々の出力先プリンターを選択し、プリンターアイコンを作成してください。

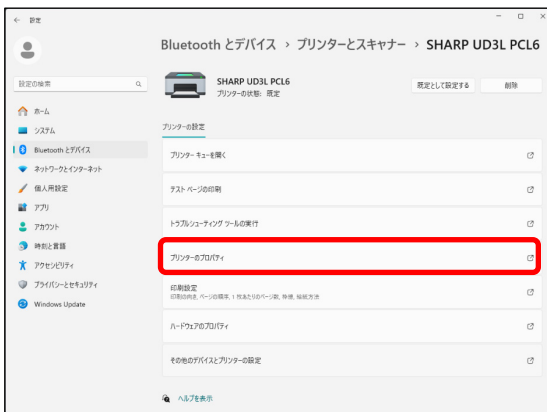
⇒ 複数のSHARP UD3Lをインストールした後、各々のSHARP UD3Lに対し個別にアクセス権限を設定することで、グループやユーザー毎に使用できるプリンターの管理を行うことができます。詳細は次節のアクセス権限の設定“グループやユーザー毎に使用できるプリンターの管理を行う”をご確認ください。

グループやユーザー毎に使用できるプリンターの管理を行う

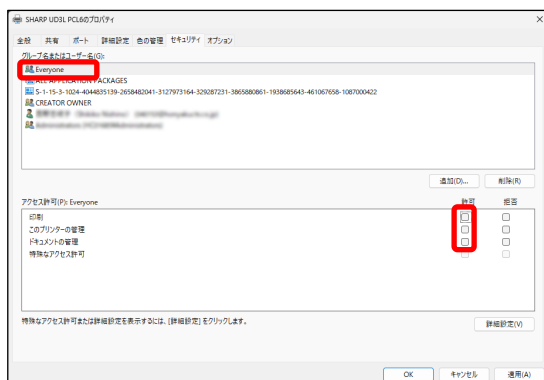
エリア毎あるいはユーザー毎に使用するプリンターを設定したい場合に設定します。

手順

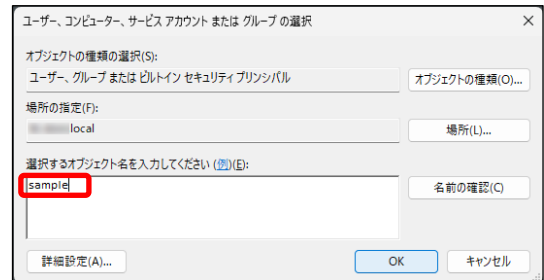
1. 2-2節及び3-2-2節の手順に従い、SHARP UD3L をインストールし、使用したいプリンターを[プリンターリスト]に登録し、デフォルトプリンターの登録を行う
2. 設定の [Bluetoothとデバイス] から [プリンターとスキャナー] → [SHARP UD3L] → [プリンターのプロパティ] を選ぶ



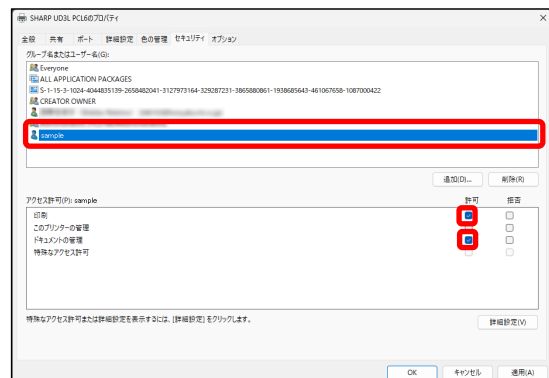
3. SHARP UD3L のプロパティの[セキュリティ]タブから全ログインユーザー(Everyone)の[印刷], [このプリンターの管理], [ドキュメントの管理]を[許可]のチェックを外す



4. SHARP UD3L のプロパティの[セキュリティ]タブで、[グループ名またはユーザー名]の[追加]ボタンをクリックし、使用したいユーザーの登録を行う



5. SHARP UD3L のプロパティの[セキュリティ]タブから手順 4 で追加したユーザーの[印刷], [ドキュメントの管理]を[許可]に設定する



6. 複数のグループやユーザー毎に使用できるプリンターの管理を行う場合、3-2-5節の手順に従い、各々の出力先プリンターを選択し、プリンターアイコンを作成する

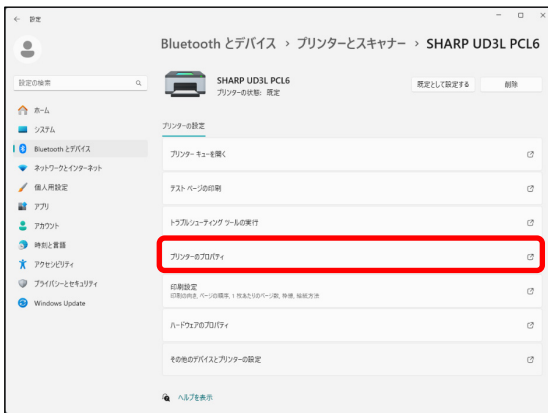
◆スタンドアロン環境

全てのユーザーがデフォルトプリンターを切替える

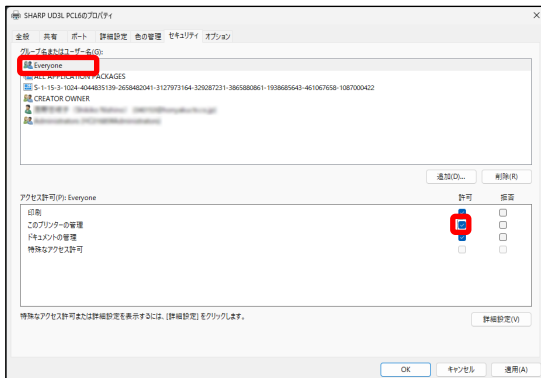
プリンターの管理権限を PC へログインする全てのユーザーに与えることでデフォルトプリンターを切替えることができます。

手順

1. 設定の [Bluetoothとデバイス] から [プリンターとスキャナー] → [SHARP UD3L] → [プリンターのプロパティ] を選ぶ



2. SHARP UD3L の [プリンターのプロパティ] の [セキュリティ] タブから全ログインユーザー (Everyone) の [このプリンターの管理] を [許可] に設定する

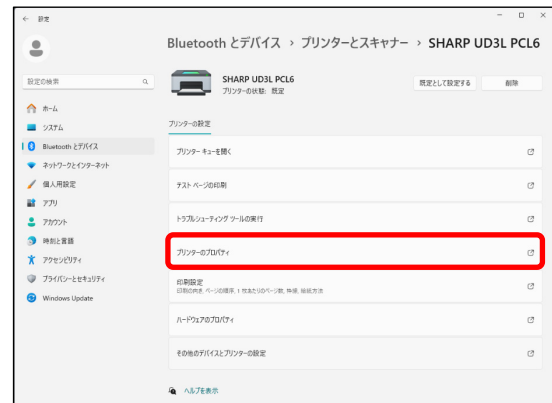


全てのユーザーにデフォルトプリンターを切換えさせない

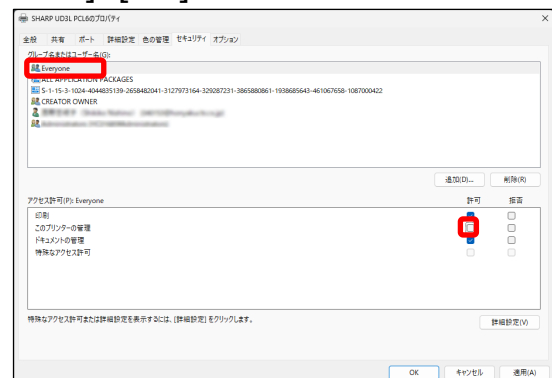
プリンターの管理者のみ、デフォルトプリンターの設定/切換えを行います。各ユーザーはプリンター管理者が設定したデフォルトプリンターにのみ印刷できます。(デフォルト)

手順

1. 設定の [Bluetoothとデバイス] から [プリンターとスキャナー] → [SHARP UD3L] → [プリンターのプロパティ] を選ぶ



2. SHARP UD3L の [プリンターのプロパティ] の [セキュリティ] タブから全ログインユーザー (Everyone) の [このプリンターの管理] の [許可] のチェックを外す



4 印刷機能

4-1 Windows 環境から印刷する

4-1-1 基本的な印刷のしかた

下記の手順は、Windows に標準で付属しているアプリケーションソフト「メモ帳」からプリントする場合を例に説明します。

手順

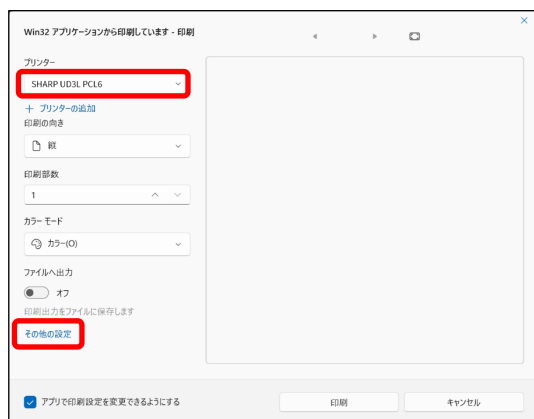
1. メモ帳の[ファイル]メニューから[印刷]を選択する



プリントを実行するメニューは、[プリント]などお使いのアプリケーションソフトによって異なります。

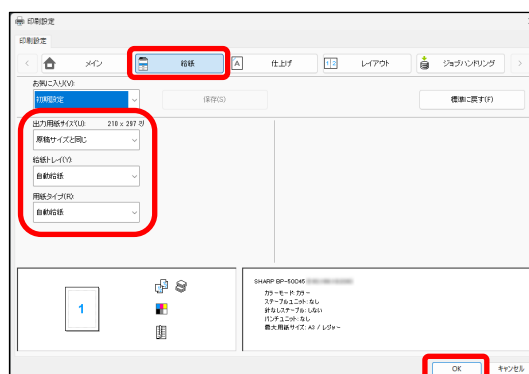
2. プリンタードライバの設定画面を開く

- (1) 本機のプリンタードライバーを選択する
- (2) 「その他の設定」をクリックする



3. プリント設定を行う

- (1) **[給紙]タブをクリックする**
- (2) **[出力用紙サイズ]を選択する**
 - その他の設定項目は各タブをクリックして切り替えて設定してください。
- (3) **[OK]ボタンをクリックする**



4. [印刷]ボタンをクリックする

プリントが実行されます。



4-1-2 ユーザー認証機能が設定されている場合のプリント方法

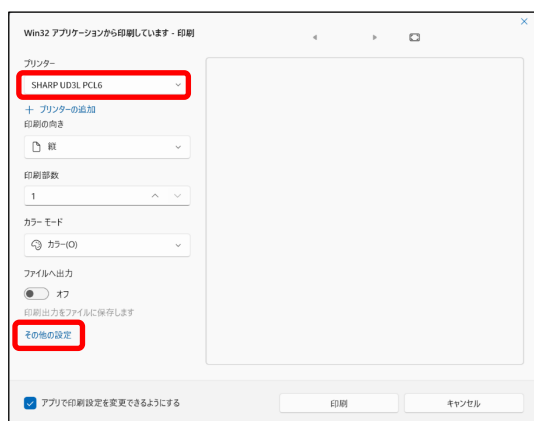
システム設定（管理者）でユーザー認証機能が設定されているときは、プリント時にプリンタードライバーの設定画面でユーザー情報（ログイン名やパスワードなど）の入力が必要になります。本機を使用するために必要な情報は、設定されている認証方式によって異なりますので、あらかじめ管理者にご確認ください。

手順

1. アプリケーションソフトのプリント画面でプリンタードライバーの設定画面を開く

(1) 本機のプリンタードライバーを選択する

(2) 「その他の設定」をクリックする



2. ログイン名とパスワードを入力する

(1) [ジョブハンドリング]タブをクリックする

(2) ユーザー情報を入力する

- ログイン名方式で認証している場合、[ログイン名]を選択し、ログイン名を入力します。
- ログイン名/パスワード方式で認証している場合、[ログイン名/パスワード]を選択し、ログイン名とパスワードを入力します。パスワードは半角 1～32 文字（英数文字）で入力します。
- ユーザー番号方式で認証している場合、[ユーザー番号]を選択し、ユーザー番号を半角 5～8 桁で入力します。
- 本機の認証先が Active Directory の場合、[シングルサインオン]を選択できます。

(3) 必要に応じてユーザー名、ジョブ名を入力する

• ユーザー名

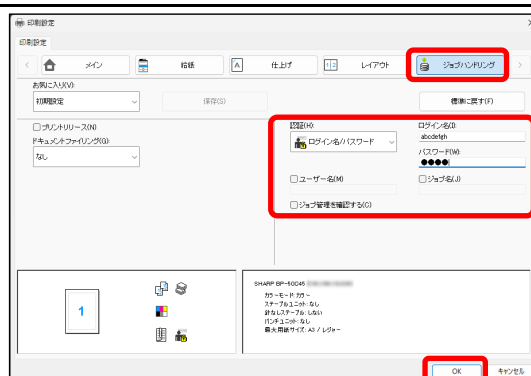
[ユーザー名]チェックボックスをクリックして ☒ にし、ユーザー名を全角 16 文字（半角 32 文字）以内で入力します。入力したユーザー名は本機の操作パネル上に表示されます。入力しない場合、本機にはコンピューターのログイン名が表示されます。

• ジョブ名

[ジョブ名]チェックボックスをクリックして ☒ にし、ジョブ名を全角 40 文字（半角 80 文字）以内で入力します。入力したジョブ名は本機の操作パネル上でファイル名として表示されます。入力しない場合、アプリケーションソフトで設定したファイル名が表示されます。

(4) [OK]ボタンをクリックする

[ジョブ管理を確認する]チェックボックスをクリックして ☒ にすると、プリント開始前に確認画面を表示させることができます。



3. プリントを実行する



4-2 よく使うプリント機能について

ここでは、よく使われる機能について説明します。

用紙サイズの設定など基本的な設定が行われていることを前提に説明しています。プリンタードライバー設定画面の開きかたや基本的なプリントのしかたについては、4-1-1 基本的な印刷のしかたを参照してください。

4-2-1 カラーモードを選択してプリントする

ここでは、プリンタードライバー設定画面のカラーモードを選択してプリントする手順について説明します。「カラーモード」は、次の3つの項目から選択できます。なお、オプションタブの“自動カラーモード”が有効の場合に“自動”が表示されます。

自動： ページごとに色を判断してプリントします。白黒以外の色が使われているページは Y（イエロー）・M（マゼンタ）・C（シアン）・Bk（ブラック）トナーを使用し、白黒のみが使われているページは Bk（ブラック）トナーのみを使用してプリントします。カラーと白黒が混じっている原稿を複数枚プリントするときに便利ですが、プリント速度は遅くなります。

カラー： すべてのページをカラーでプリントします。カラーのデータ、白黒のデータのいずれも Y（イエロー）・M（マゼンタ）・C（シアン）・Bk（ブラック）トナーを使用してプリントします。

グレースケール： すべてのページを白黒でプリントします。画像やプレゼンテーション資料など、カラーのデータも Bk（ブラック）トナーのみを使用してプリントします。レイアウトの確認や文字校正など、カラープリントする必要のない場合に使用するとカラートナーの節約につながります。

「カラーモード」で[自動]を選択した場合

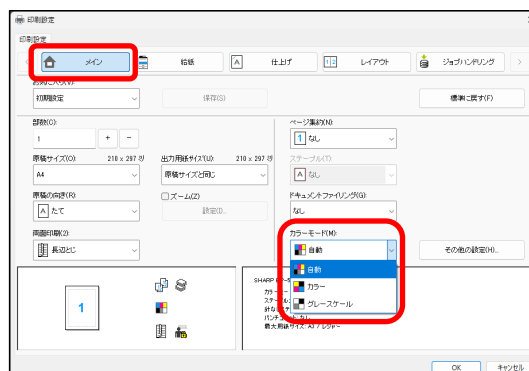
プリント結果が白黒であっても、下記のようなプリントデータは、Y（イエロー）・M（マゼンタ）・C（シアン）・Bk（ブラック）の4色のカラーとしてカウントされます。常に白黒としてカウントしたいときは、[グレースケール]を選択してください。

- データがカラーデータとして作成されているとき
- データが白黒であっても、アプリケーションソフトがカラーデータとして扱うとき
- 白黒画像の下に画像が隠れているとき

手順

1. [メイン]タブをクリックする

2. 「カラーモード」を選択する



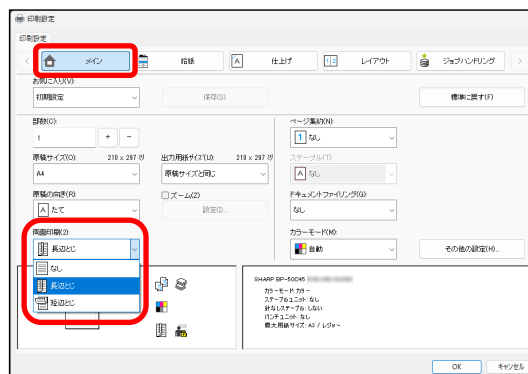
4-2-2 用紙の両面にプリントする

データを用紙の両面にプリントすることができます。かんたんな冊子を作成したいときなどさまざまな用途に使用できます。また、両面プリントは用紙の節約にもなります。

用紙の向き	プリント結果	
縦	長辺とじ	短辺とじ
		
横	短辺とじ	長辺とじ
		
	用紙の左側または右側とじることができるようにプリントされます。	用紙の上側とじることができるようにプリントされます。

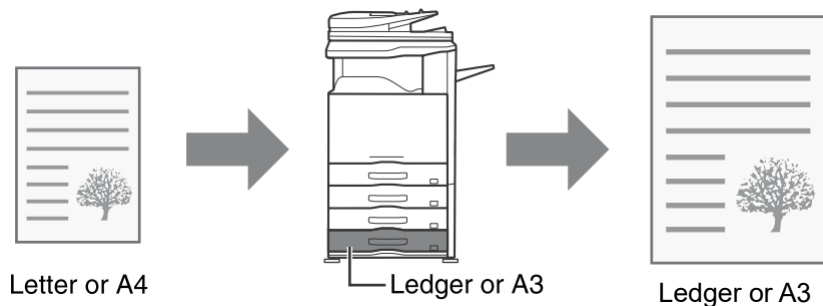
手順

1. [メイン]タブ上で設定する
2. [長辺とじ]または[短辺とじ]を選択する



4-2-3 用紙のサイズに合わせてプリントする

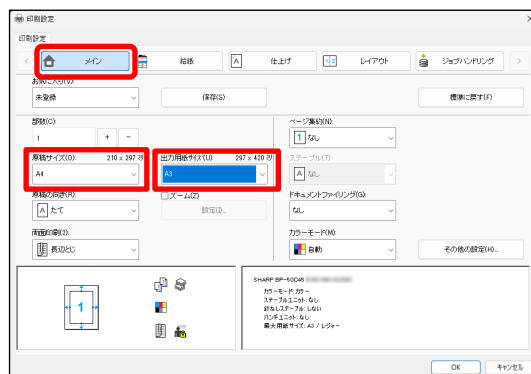
プリンターにセットされている用紙サイズに合わせてデータを自動で拡大または縮小してプリントすることができます。A4 サイズのデータを A3 サイズに拡大して見やすくプリントしたり、データと同じサイズの用紙がセットされていない場合にプリントしたりするときなどに使用すると便利です。



下記の手順は、A4 サイズのデータを、A3 サイズの用紙に合わせてプリントする場合を例に説明しています。

手順

1. [メイン]タブをクリックする
2. 原稿サイズ（例：A4）を選択する
3. 出力用紙サイズ（例：A3）を選択する

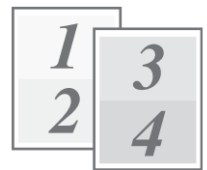


4-2-4 1 ページに複数ページのデータをプリントする

プリントする画像を縮小して 1 ページ上に複数ページを割り付けてプリントすることができます。

写真など複数の画像データを 1 枚の用紙にプリントしたいときや、用紙を節約したいときに便利です。両面プリント機能と併用すると、さらに用紙を節約することが可能です。

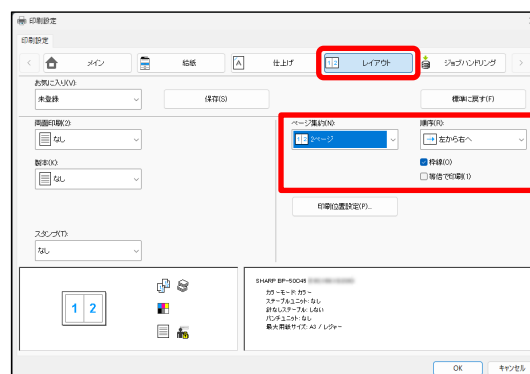
たとえば、[2 ページ] (2 ページ/枚) または [4 ページ] (4 ページ/枚) を選択した場合、選択した順序によって次に示すようなプリント結果になります。

ページ (ページ/枚)	プリント結果		
	左から右へ	右から左へ	上から下へ (印刷の向きが横の場合)
2ページ (2ページ/枚)			

ページ (ページ/枚)	左上から右方向へ	左上から下方向へ	右上から左方向へ	右上から下方向へ
4ページ (4ページ/枚)				

手順

1. [レイアウト]タブをクリックする
2. 1 ページに割り付けるページ数を選択する
3. ページの境界線をプリントするときは、[枠線]チェックボックスをクリックして ☒ にする
4. 割り付ける順序を選択する



境界線をプリントしない場合かつ割り付ける順序を変更しない場合は「メイン」タブで設定できます。

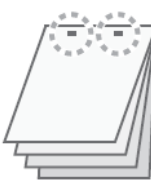
4-2-5 用紙をステープルでとじる/パンチ穴をあける

◆ステープル機能について

用紙をステープルでとじて排紙することができます。

会議用の資料を作成するときなど、ステープル機能を使用すると資料作成の手間を大幅に削減できます。両面プリント機能と併用すると、さらに完成度の高い資料を作成することも可能です。

とじ位置とステープル数を設定することにより、次のようなステープルプリントができます。

ステープル	左とじ	右とじ	上とじ
1箇所とじ※			
2箇所とじ			

※ ステープルの向きは、用紙のサイズや向きによって異なります。

◆パンチ機能について

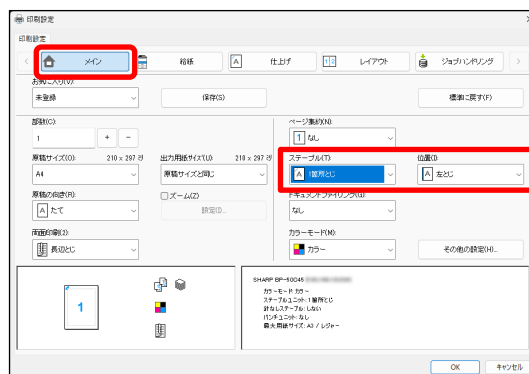
パンチ機能を設定すると、プリントした用紙にパンチ穴をあけて排紙することができます。パンチ穴の位置は、とじ位置で設定できます。

左とじ	右とじ	上とじ
		

- ステープル機能を使用するには、フィニッシャーが必要です。
- パンチ機能を使用するには、フィニッシャーにパンチユニットを装着する必要があります。
- ステープルでとじることができる最大枚数については、スタートガイドの「仕様」を参照してください。
- ステープルでとじることができる最大枚数は、表紙・合い紙を挿入した場合、それらの枚数を含みます。
- ステープル機能とオフセット（ジョブ単位ごとに位置をずらして排紙する）機能は同時に使用できません。
- 給紙トレイ選択の自動給紙と針なしステープル機能は同時に設定できません。
- 本機のシステム設定（管理者）でフィニッシャーの使用が禁止されているときは、ステープル機能とパンチ機能は使用できなくなります。
- 本機のシステム設定（管理者）でステープルまたはパンチ機能の使用が禁止されているときは、ステープルまたはパンチでとじることができません。

手順

1. [メイン]タブ上で設定する
2. [ステープル]メニューでステープル数を選択する
3. 必要に応じてし位置を変更する
 - パンチするときは、[仕上げ]タブの[パンチ]にて設定します。



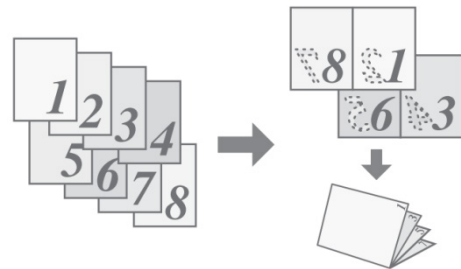
4-3 便利なプリント機能について

ここでは、プリントする目的に合わせて使える便利な機能について説明します。

用紙サイズの設定など基本的な設定が行われていることを前提に説明しています。プリンタードライバー設定画面の開きかたや基本的なプリントのしかたについては、4-1-1 基本的な印刷のしかたを参照してください。

4-3-1 冊子の作成に役立つ仕上げ機能

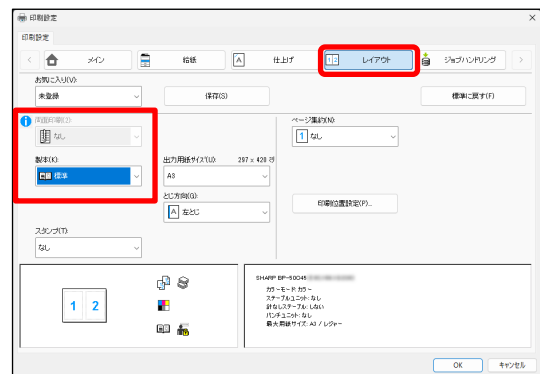
二つ折りにすると、中とじの冊子になるように用紙の表裏にプリントします。プリントした用紙をパンフレットのように製本して仕上げるときに便利です。



手順

1. [レイアウト]タブをクリックする
2. 両面印刷設定で[なし]を選択する
3. 製本設定で[標準]を選択する

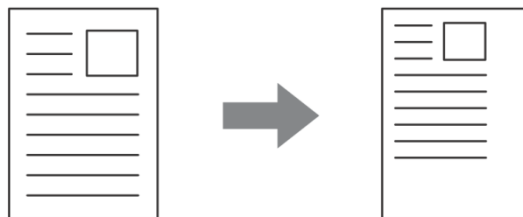
必要に応じてステープル設定や出力用紙サイズやとじ方向を変更します。



4-3-2 データのサイズを補正する機能

◆データを拡大・縮小してプリントする（ズーム）

画像を数値（％）で拡大または縮小してプリントすることができます。画像を少し小さくして用紙に余白を作りたいときや、小さな画像を大きくプリントしたいときに使用します。



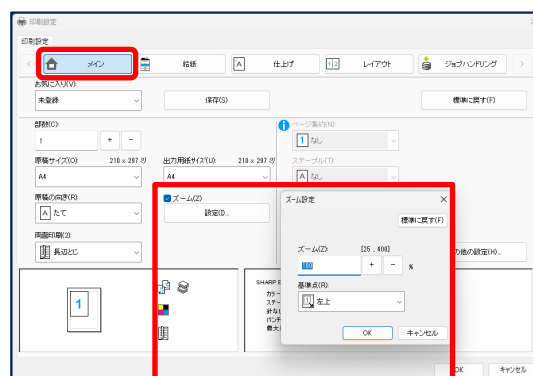
手順

1. [メイン]タブをクリックする

2. [ズーム]を選択して、[設定]ボタンをクリックする

3. ズーム設定を行う

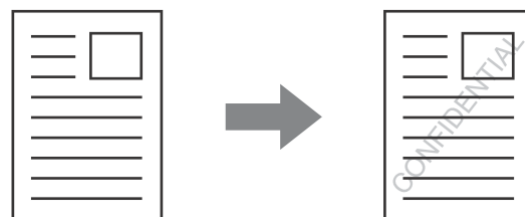
直接数値（％）を入力するか、[+]/[-]ボタンをクリックして1%刻みで倍率を変更します。また、用紙のどの位置を基準としてプリントするか、[左上]または[中央]から選択できます。



4-3-3 文字や画像の合成機能

◆すかし文字を入れてプリントする（ウォーターマーク）

プリントデータの背面に影のように薄く文字を入れてプリントすることができます。ウォーターマークの文字サイズ、カラー、濃度、角度は調整することができます。ウォーターマークはあらかじめ登録されている文字をリストの中から選択することができますが、文字を入力してオリジナルを作成することもできます。

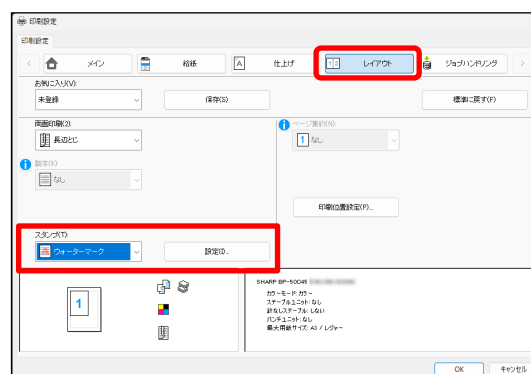


手順

1. [レイアウト]タブをクリックする
2. [スタンプ]で[ウォーターマーク]を選択後、[設定]ボタンをクリックする
プルダウンメニューから登録されたウォーターマークを選択します。[編集]ボタンをクリックすると、フォントや色の編集など、より詳細な設定を行うことができます。

新しくウォーターマークを作成したいときは…

「テキスト」に文字を入力し、[追加]ボタンをクリックしてください。



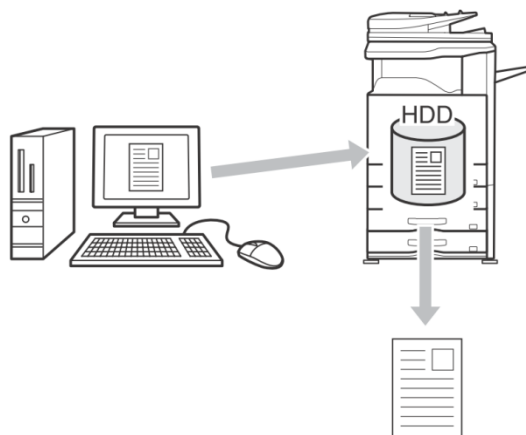
4-3-4 知っておくと便利なプリント機能

◆プリントデータを保存して使用する（リテンション／ドキュメントファイリング）

プリントデータを本機内蔵のハードディスクに保存し、必要なときに本機の操作パネルからプリントできる機能です。保存場所の指定もでき、他のユーザーのプリントデータとの混在を防ぎます。

また、コンピューターからプリントするときにパスワード（5～8桁の暗証番号）を設定すると、保存されたデータの機密保持を高めることができます。

パスワード設定時、本機から保存されたデータをプリントするときはパスワードの入力が必要となります。



印刷せずにホールド

データをプリントせずに本機のハードディスクに保存します。

印刷後ホールド

データをプリントし、プリントデータをハードディスクに保存します。

サンプルプリント

複数部プリントするときに、1部だけプリントされます。プリント内容を確認後、残りの部数を本機の操作でプリントできるので、大量のミスプリントを防げます。

手順

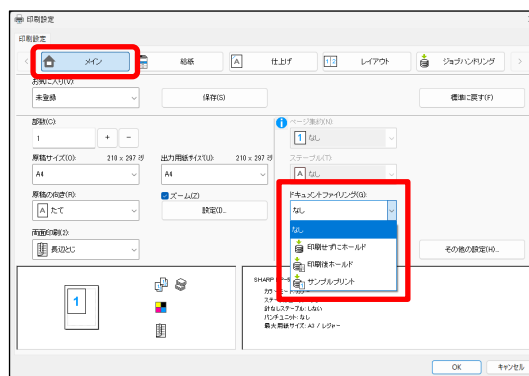
1. [メイン]タブをクリックする

2. ドキュメントファイリング設定を行う

プルダウンメニューで[印刷せずにホールド][印刷後ホールド][サンプルプリント]を選択します。

[パスワード]チェックボックスをクリックして ☒ にすると、パスワード（5～8桁の暗証番号）を入力することができます。

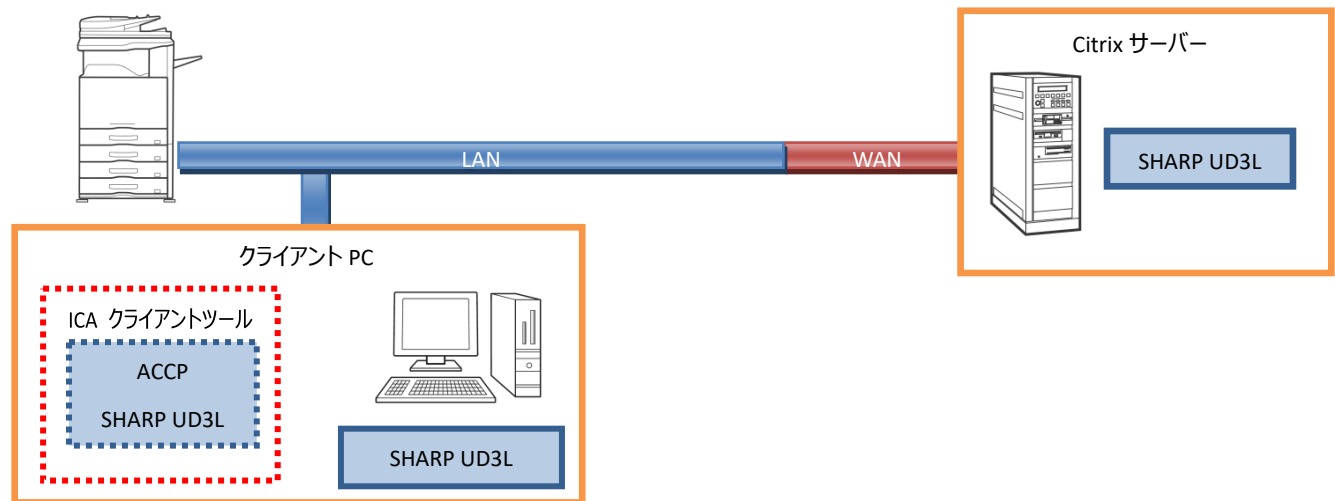
一部のプリンターではオプションタブの“PIN 互換”を有効にする必要があります。



5 Citrix 環境における注意事項

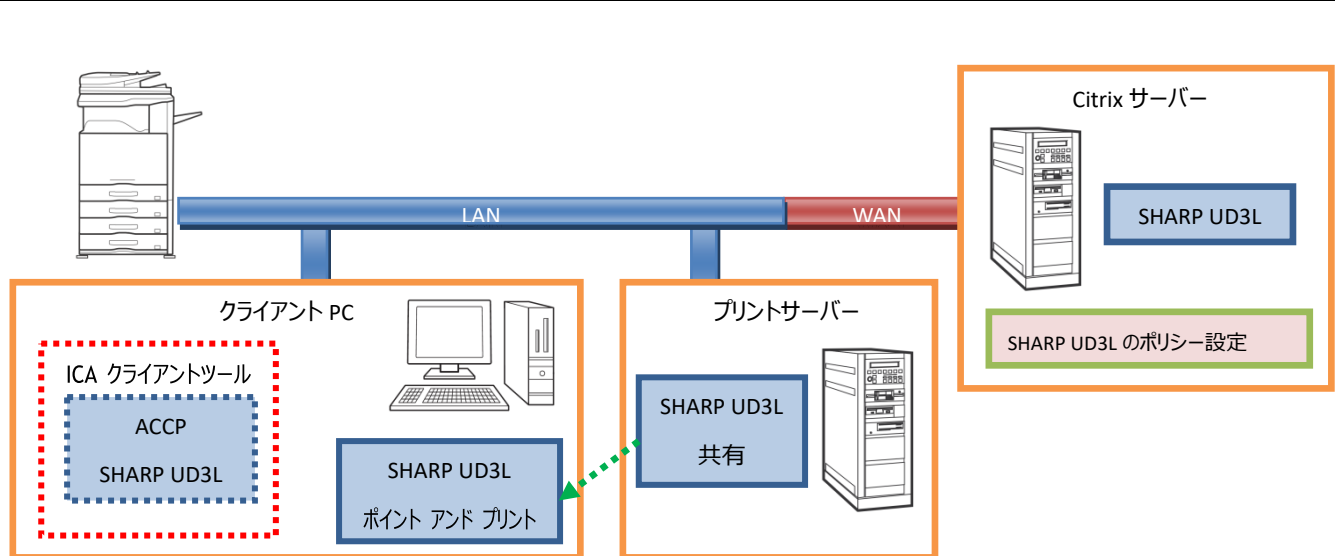
SHARP UD3L では、以下の Citrix 環境において、プリンタードライバーの UI が全てカラー用のものが表示されます。

ケース 1：ACCP を利用してクライアント PC に接続されたローカルプリンターで印刷する



ドライバーを Citrix サーバーにインストールします。
ドライバーをクライアント PC にインストールします。

ケース 2：ACCP を利用してクライアント PC に接続されたネットワークプリンターで印刷する



ドライバーを Citrix サーバーにインストールします。
ドライバーをプリントサーバーにインストール/共有化します。
ドライバーをポイント アンド プリントを利用してクライアント PC にインストールします。
Citrix サーバーでの UPD に関するポリシー設定を有効にします。

6 商標について

本ソフトウェアに使用されている商標または登録商標は以下のとおりです。

- Active Directory、Windows および Windows Server は、マイクロソフト グループの企業の商標です。
- ARM は、ARM Ltd.およびその子会社の米国およびその他の国における登録商標です。
- Bluetooth は米国 Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。
- Citrix Virtual Apps and Desktops は、Cloud Software Group, Inc.,およびその子会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- IBM、PC/AT は米国 International Business Machines Corporation の登録商標です。
- PCL は Hewlett-Packard Company の商標であり、そしてその他の管轄区域で登録されている場合があります。
- UPD[®]は SHARP の登録商標です。

シャープ株式会社